

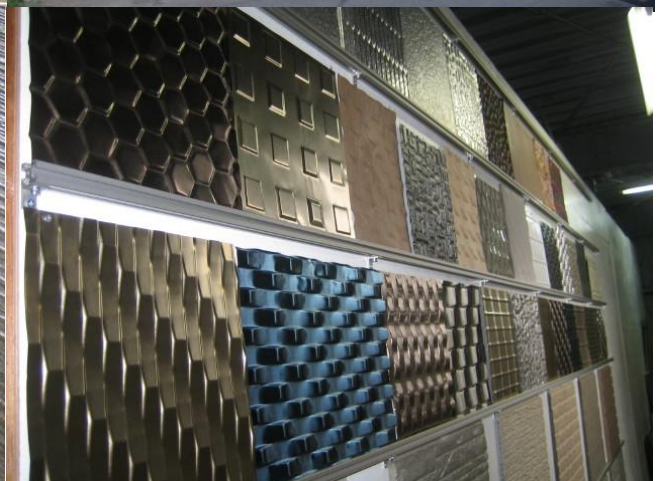
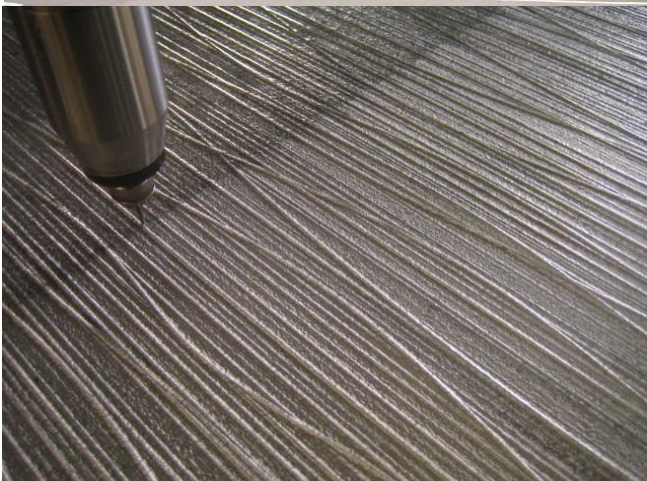
# 株式会社 三木製作所

## 2016年度環境活動レポート

(対象期間:2016年10月~2017年 9月)



大阪の元気!ものづくり企業



作成日: 2017/10/10

# 環境方針

## <環境理念>

株式会社三木製作所は建材関連の金型・エンボスロール製作技術を通し、顧客である建材メーカー・素材メーカーの環境型商品の開発をサポートすることにより地球環境保全に貢献すると共に、全社員が地球環境保全の重要性を認識し、事業活動において環境保全に積極的に取り組み、循環型社会の構築に邁進します。

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

①二酸化炭素排出量の削減(低炭素社会への対応)

- ・電力使用量の削減
- ・自動車燃料使用量の削減

②廃棄物の削減及び再資源化の推進(循環型社会への対応)

- ・一般廃棄物、産業廃棄物の削減

③排水量の削減(水資源の保全)

- ・水道水の削減

④化学物質の適正な管理

⑤事務用品のグリーン購入

⑥省エネ型成型機・成型型の開発・販売促進

⑦社会貢献

- ・工場周辺の緑化活動・清掃活動の推進

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

3. この環境方針を全従業員に周知・徹底します。  
また環境教育を徹底することで、従業員の環境意識向上に努めます。

4. この環境方針および環境レポートはホームページ等を活用し、社外に公表します。

制定日：2012年6月29日

代表取締役社長      三木 繁親

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 三木製作所

代表取締役社長 三木 繁親

(2) 所在地

本 社 大阪市西淀川区大野 1-7-28

技術開発センター 大阪市西淀川区大和田2-5-58

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 代表取締役 三木 繁親 TEL:06-6473-3414

担当者 事務長 三木 久仁子 TEL:06-6473-3414

(4) 事業内容

精密金型の製造・販売

主要製品: 建材金型・エンボスロール・デザインモデル

(5) 事業の規模

製品出荷額 1.14億円 (2017年度)

主要製品生産量 エンボスロール28本 プレス型55面

|       | 本社      | 技術開発センター |
|-------|---------|----------|
| 従業員   | 5名      | 1名       |
| 延べ床面積 | 386.91㎡ | 260.92㎡  |

(6) 事業年度 10月～9月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社 三木製作所

対象事業所: 本社・技術開発センター

活動: 精密金型の製造・販売

## □環境負荷の推移

| 項目        |        | 2010年  | 2012年 | 2013年  | 2014年  | 2015年 | 2016年  |
|-----------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|
| 二酸化炭素総排出量 | kg-CO2 | 104361 | 85128 | 112760 | 101006 | 84017 | 102541 |
| 一般廃棄物排出量  | kg     | 3848   | 3674  | 2861   | 2479   | 2472  | 2019   |
| 水使用量      | m      | 84     | 87    | 74     | 97     | 83    | 127    |

## □環境目標及びその実績

| 項目                    | 年度         | 基準年度<br>(2010年度) | 2016年度<br>上段: 通年 |         | 2017年度  | 2018年度 |        |
|-----------------------|------------|------------------|------------------|---------|---------|--------|--------|
|                       |            | (基準)             | (目標)             | (実績)    | (目標)    | (目標)   |        |
| 電力使用量の二酸化炭素排出量削減      | kg-CO2     | 96,232           | 92,383           | 96,987  | 91,420  | 90,458 |        |
|                       | 出荷高(万円)    | 9,501            |                  | 11,430  |         |        |        |
|                       | 基準年度比      |                  | 96%              | 101%    | 95%     | 94%    |        |
|                       | 原単位(kg/万円) | 10.1             | 9.7              | 8.5     | 9.6     | 9.5    |        |
|                       | 原単位基準年比    |                  | 96%              | 84%     | 95%     | 94%    |        |
| ガソリンの二酸化炭素排出量削減       | kg-CO2     | 8,096            | 7,772            | 5,526   | 7,691   | 7,610  |        |
|                       | 基準年比       |                  | 96%              | 68%     | 95%     | 94%    |        |
| 上記二酸化炭素排出量合計          |            | kg-CO2           | 104,328          | 100,155 | 102,513 | 99,112 | 98,068 |
| 基準年度比                 |            |                  | 100%             | 96%     | 98%     | 95%    | 94%    |
| 一般廃棄物の削減              | kg         | 3,848            | 3,694            | 2,019   | 3,656   | 3,617  |        |
|                       | 基準年比       |                  | 96%              | 52%     | 95%     | 94%    |        |
| 溶剤の適正管理<br>(チェックリスト法) | 回          | 12               | 12               | 12      | 12      | 12     |        |
|                       | 基準年比       |                  | 100%             | 100%    | 100%    | 100%   |        |
| 水使用量の削減               | m          | 84               | 81               | 127     | 80      | 79     |        |
|                       | 基準年比       |                  | 96%              | 151%    | 95%     | 94%    |        |
| グリーン購入                | 品目数        | 6                | 10               | 16      | 11      | 12     |        |
|                       | 基準年比       |                  | 167%             | 267%    | 183%    | 200%   |        |
| 製品への環境配慮              | 型数         | 70               | 74               | 73      | 75      | 76     |        |
|                       | 基準年比       |                  | 106%             | 104%    | 107%    | 109%   |        |

※平成25年度電気事業者別二酸化炭素排出係数: 関西電力株式会社 0.522kg-CO2/kWh



## □環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

○達成できた △一部未達成 ×未達成

| 取り組み計画                     | 達成状況 | 次年度  | 評価(結果と次年度の取組内容)   |
|----------------------------|------|------|---|
| <b>電力使用量による二酸化炭素排出量の削減</b> |      |      |   |
| 数値目標                       | 116% | 95%  | 基準年度比、売上は1.2倍、原単位換算で16%減  |
| ・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)     | ○    | 継続   | 空調温度設定の徹底。エア圧力低下の標準化。作業内容ごとの照明箇所の標準化徹底、LED照明の導入。クールビズ・ウォームビズの徹底。休日のコンプレッサー、オープン電源オフで基準年度の84%の削減成果を得ることが出来ました。 |
| ・空気圧縮機のエア圧力設定変更            | ○    | 継続   |   |
| ・水銀灯蛍光灯をLEDに切り替え           | ○    | 継続   |   |
| ・クールビズ・ウォームビズの推進           | ○    | 継続   |   |
| ・窓・FRP壁面の断熱工事を継続           | ○    | 継続   |   |
| <b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減</b> |      |      |   |
| 数値目標                       | 143% | 95%  | 基準年度比原単位換算で43%減   |
| ・自社便での配達から混載便での出荷へ変更       | ○    | 継続   | 混載便での出荷を増やすことで自社便の稼働が減少した。省エネ車導入効果で基準年度の67%の削減成果を得ることが出来ました。来期も継続して更なる削減を目指します。                               |
| ・公共交通機関により社用車の使用削減         | ○    | 継続   |   |
| ・アイドリングストップ車導入             | ○    | 継続   |   |
| ・省エネ車の導入 2台目               | ○    | 継続   |   |
| <b>一般廃棄物の削減</b>            |      |      |   |
| 数値目標                       | 183% | 95%  | 基準年度比52%の削減   |
| ・材料取りの工夫で廃棄物を削減            | ○    | 継続   | 作業標準で基準年度の52%の削減成果。作業ミスをなくして無駄な廃棄物を減らす努力を継続して行なう。注型のレベルUPを継続する  |
| ・資源ごみのリサイクル化               | ○    | 継続   |   |
| ・注型レベル精度UPによる廃棄物の削減        | ○    | 継続   |   |
| <b>溶剤の適正管理</b>             |      |      |   |
| 数値目標                       | 100% | 12回  |   |
| ・溶剤の適正管理の徹底                | ○    | 継続   | 溶剤の適正管理をチェックシートで実施した。   |
| <b>水使用量の削減</b>             |      |      |   |
| 数値目標                       | 64%  | 95%  | 基準年度比51%増   |
| ・ホースに手元バルブをつけて流し放ち防止       | ○    | 継続   | 昨年度末の水漏れ修理後、本社工場の使用量が増加するも原因究明中   |
| ・節水タイプのトイレに更新 本社1, 2F      | ○    | 継続   |   |
| ・水漏れ確認                     | △    | 継続   |   |
| <b>グリーン購入</b>              |      |      |   |
| 数値目標                       | 160% | 11品目 |   |
| ・品目数の向上                    | ○    | 継続   | 品目数が16品目に増加。さらにエコ商品の導入を進めます。  |
| <b>製品への環境配慮</b>            |      |      |   |
| 数値目標                       | 99%  | 75型  |   |
| ・独自の樹脂製金型技術で型のリサイクル        | ○    | 継続   | 製紙用テスト型に樹脂プレス型の発注が大幅に数量が伸びわずかに未達となりました。   |
| ・省エネ型の新工法成型機・成型型の拡販        | △    | 継続   |   |
| ・省エネ設計・省エネ機器の採用            | ○    | 継続   |   |
| <b>社会貢献</b>                |      |      |   |
| ・会社周辺の清掃活動                 | ○    | 継続   | 毎朝工場周辺の清掃・緑化エリアへの散水を継続実施する。高架下の鳩フン害対策を継続する。   |
| ・工場の緑化推進                   | ○    | 継続   |   |

□法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

| 適用される法規制  | 適用される事項(施設・物質・事業活動等)                   |
|-----------|--|
| 廃棄物処理法    | 廃棄物の適正処理委託                             |
| 騒音・振動規制法  | 空圧機、(7.5KW空気圧縮機2基 設置届け申請受理済 2012/8/23) |
| フロン排出抑制法  | 業務用空調機、エアドライヤの廃棄時適正処理、簡易点検             |
| 自動車リサイクル法 | 営業用乗用車、トラックの廃棄時リサイクル                   |
| Nox・PM法   | トラック、バンの排気ガス規制                         |
| 大阪府条例     | トラック、バンの流入車規制                          |
| 家電リサイクル法  | テレビ、冷蔵庫等のリサイクル                         |
| 消防法       | 少量危険物貯蔵の届け出                            |

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。また近隣からの苦情はありません。

□代表者による全体の評価と見直し

今期通年度5期目の活動を実施し、結果を確認しました。今期は売上げが前期の1.2倍の水準に戻り機械の稼働率がUPしました。また精度を必要とする金属型、金属ロールの比率が増えてエアコンの稼働もUPしました。そのような状況の中でも、電力使用量は原単位基準年度比84%となり、活動の効果が確実に表れていると言えます。その他のテーマも節水を除くすべての目標をクリアしており、社員一丸となって目標達成に向かって努力した結果であると考えます。今期は前々期実施しました、環境関連の設備投資の工場内の蛍光灯、水銀灯のLED化と2台目のエコカー導入、と休日時のコンプレッサーの停止の効果が確認できました。来季も作業標準の徹底で更なる削減の余地はあると考えます。この体制を安定的に継続できるよう全員で取り組む所存です。今後の受注の傾向としてより高精度な大型のプレス型、大型金属ロールの受注が継続的に続く予定です。精度を保つための工場内の温度管理は必須となりますので、中期的目標として本社工場、技術開発センターの断熱対策の実施を続けていく考えです。

エコアクション21効果の見える化



水銀灯のLED化



エコカー導入

代表取締役社長 三木 繁親